

糸島市子ども会ジュニア・リーダー研修会 第2回「考えよう！ジュニア・リーダー」

今回は欠席者が多く、少人数での実施となりましたが、その分班員と距離が縮まったようです。前回よりも積極的に取り組む様子や、研修生同士で教え合う様子も見られました。JL(ジュニア・リーダー)としての自覚が、少しずつ芽生え始めているようです。

●開会式

前回の忘れ物の返却から始まりました。自分のものは自分できちんと管理するように意識しましょう。持ってくるのも、帰るのも忘れないように！



●クラフト～竹細工～

竹を使用してお箸と笛を作成します。
使い慣れないナタやのこぎり、ナイフ等に苦戦しながらも、各々自分だけの作品を完成させました。



●講話「子どもと遊び」

JLの先輩にあたるSL(シニア・リーダー)が講師を務め、遊びを通して子どもが成長していく過程について学びました。

今年の研修生も、JL、SLと経験を積み、ゆくゆくは講師を務められるほどの実力をつけてくれることを願っています。



●レクリエーション

夕食後、JL指導の下、レクを行いました。ただ楽しむだけでなく、「この活動を通してどんな力が鍛えられているか」を意識して取り組むことで、より効果が得られます。



●朝のつどい

恒例のラジオ体操。今回もやり直しました。もっと完成度を上げられるはずです！

自分が指導する立場になることを認識し、細かい部分までしっかり行いましょう。



●実技「安全に活動するために」

この後の野外調理に備えて、前回行ったKYT(危険予知トレーニング)を復習します。
活動に集中しながらも、熱中しすぎて周りが見えなくならないよう、ものの見方を鍛える必要があります。



●実技「飯盒炊飯等」

かまど作りや薪割りから始め、火起こしや調理に挑戦します！慣れない料理で、食材を切るのも一苦労です。

火起こしが難しく、マッチで火をつけてもすぐに消えてしまいます。JLにコツを聞きながら、無事に食事が完成しました。



●実技「ロープワーク」

実用的なロープの結び方や、風呂敷の包み方、ちょっと変わった靴ひもの結び方等を学びました。

一度で覚えるのは難しいですが、反復練習するうちに、自然と身についていきます。ぜひ日常生活に活かしていきましょう。



●閉会式

ケガや病気もなく、無事に終了しました。指導者の指示をよく聞くことや、目的意識を持って活動することが今後の課題として挙げられました。

次はさらに成長した姿を期待しています！

